

国内株式における議案別議決権行使の状況について

2025年1月1日～2025年3月31日に開催された株主総会の議決権行使結果について開示します。
会社別議案別の行使結果については次のページ以降をご参照ください。

1. 会社提案議案

議案項目		賛成	反対	棄権	議案数 合計	反対行使 比率(%)
会社機関に関する議案	取締役の選解任※1	724	72	0	796	9.0%
	監査役の選解任※1	36	3	0	39	7.7%
	会計監査人の選解任	1	0	0	1	0.0%
役員報酬に関する議案	役員報酬※2	39	2	0	41	4.9%
	退任役員の退職慰労金の支給	0	2	0	2	100.0%
資本政策に関する議案 (定款に関する議案を除く)	剰余金の処分	64	0	0	64	0.0%
	組織再編関連※3	1	0	0	1	0.0%
	買収防衛策の導入・更新・廃止	0	1	0	1	100.0%
	その他資本政策に関する議案※4	6	0	0	6	0.0%
定款に関する議案		24	1	0	25	4.0%
その他の議案		0	0	0	0	-
合計		895	81	0	976	8.3%

※1) 取締役の選解任および監査役の選解任は、子議案ベースで集計しています。

※2) 役員報酬額改定、ストックオプションの発行、業績連動型報酬制度の導入・改訂、役員賞与等。

※3) 合併、営業譲渡・譲受、株式交換、株式移転、会社分割等。

※4) 自己株式取得、法定準備金減少、第三者割当増資、資本減少、株式併合、種類株式の発行等。

2. 株主提案議案

	賛成	反対	棄権	議案数 合計	賛成行使 比率(%)
合計※5	4	23	0	27	14.8%

※5) 取締役の選解任および監査役の選解任は、子議案ベースで集計しています。

3. 議決権行使結果概況

- 当社は、議決権行使ガイドラインに基づき議案を精査しています。
- この期間に開催された総会数は99総会、議案数は会社提案議案が976件、株主提案議案が27件ありました。そのうち、会社提案議案は81件に反対し、株主提案議案は4件に賛成しました。
- 取締役の選解任については、当社選任基準を満たす社外取締役が一定数選任されていない場合、監査等委員に当社選任基準を満たす社外取締役が過半数選任されていない場合、収益性が恒常的に低く今後も改善が見込めないと判断される場合、定款に定める定員と同数まで取締役を増員する場合、役職員の不正行為や違法な企業活動等により株主価値を毀損する懸念があると判断される場合、政策保有株の水準が高く明確な縮減計画がない場合、女性の取締役が選任されていない場合等は、個別に企業の状況を踏まえながら、責任のある取締役の再任に反対しました。
- 社外取締役および社外監査役については、独立性に問題がある場合、在任期間が長期である場合等に反対しました。
- 役員報酬については、社外取締役への多額なインセンティブ報酬を付与する議案、短期的なインセンティブにつながる内容のストックオプション、株主価値の大幅な希薄化が懸念されるストックオプションに反対しました。
- 退任役員の退職慰労金等の支給については、支給金額または金額決定プロセスが開示されていない場合に反対しました。
- 買収防衛策を導入・更新する議案については、独立性のある社外取締役が過半数選任されていない場合に反対しました。

- 株主提案については、株主価値の向上に寄与するかどうかを基本的な判断基準としています。その結果、事業再生に豊富な経験を持つ社外取締役の選任、譲渡制限付株式報酬の拡大、買収防衛策を継続する企業へ半数の社外取締役を求める定款変更の提案に賛成しました。